

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 8 月 13 日 (2015.8.13)

【公表番号】特表 2014-528798 (P2014-528798A)

【公表日】平成 26 年 10 月 30 日 (2014.10.30)

【年通号数】公開・登録公報 2014-060

【出願番号】特願 2014-533523 (P2014-533523)

【国際特許分類】

A 6 1 L 31/00 (2006.01)

A 6 1 F 2/915 (2013.01)

【F I】

A 6 1 L 31/00 P

A 6 1 F 2/915

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 6 月 19 日 (2015.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリマーチューブから形成された足場を含む、浅大腿動脈及び／又は膝窩動脈用のステントであって、

バルーンに圧着されるように設定されており、

前記足場は、相互接続した要素のパターンを有し、

前記足場は、バルーンによって、圧着された状態から塑性的に変形して拡張されるときの拡張された直径を有し、

前記足場が、その拡張された直径の少なくとも 50 % まで圧縮された後に、その直径の80 % 超を達成し、

前記足場が、0.3 N / mm より大きい半径方向の剛性を有し、

前記足場が、37 より高いガラス転移温度 (T<sub>g</sub>) を有する硬質生体吸収性ポリマー成分及び雰囲気温度より低い T<sub>g</sub> を有するゴム状ポリマー成分を含む組成物から製造され、前記ゴム状ポリマー成分が、前記組成物の 5 重量 % と 25 重量 % との間であり、

前記足場が、5 ~ 10 mm の圧着前の直径及び 0.203 ~ 0.356 mm (0.008 インチ ~ 0.014 インチ) の壁の厚さを有する、ステント。

【請求項 2】

ゴム状ポリマー成分が、20 kDa 以下の重量平均分子量 (M<sub>w</sub>) を有するポリエチレングリコール (PEG) である、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 3】

ゴム状ポリマー成分が、PLLA - PEG - PLLA、PDLA - PEG - PDLA、PLGA - PEG - PLGA、PEG - PLLA、PEG - DL - PLA、及び PEG - PLGA からなる群から選択される両親媒性ブロックコポリマーである、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 4】

硬質ポリマー成分が、ポリ (L - ラクチド) (PLLA) であり、ゴム状ポリマー成分が、ポリヒドロキシアルカノエート (PHA)、ポリ (4 - ヒドロキシブチレート) (P4HB)、ポリ (- カプロラクトン) (PCL)、ポリ (トリメチレンカーボネート)

( P T M C )、ポリ ( ブチレンスクシネート ) ( P B S )、及びポリ ( p - ジオキサノン ) ( P D O ) からなる群から選択される、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 5】

前記ゴム状ポリマー成分が、前記硬質ポリマー成分中に部分的又は完全に混和性であり、前記ゴム状ポリマー成分の M w が、20 k D a 以下である、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 6】

ゴム状ポリマー成分が、P E G であり、前記 P E G が、足場の 5 ~ 10 重量 % である、請求項 5 に記載のステント。

【請求項 7】

硬質ポリマー成分が、P L L A であり、ゴム状ポリマー成分が、P H A、P 4 H B、P C L、P T M C、P B S、及び P D O からなる群から選択される、請求項 5 に記載のステント。

【請求項 8】

ゴム状ポリマー成分が、硬質ポリマー成分中に完全に混和性である、請求項 5 に記載のステント。

【請求項 9】

ゴム状ポリマー成分の M w が、2 k D a 以下である、請求項 5 に記載のステント。

【請求項 10】

前記足場が、37 より高い T g を有する生体吸収性硬質ポリマー及び雰囲気温度より低い T g を有するゴム状ポリマーを含有する生体吸収性ランダムコポリマーを含む生体吸収性組成物から製造された、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 11】

コポリマーの数平均分子量 ( M n ) が、200 ~ 600 k D a である、請求項 10 に記載のステント。

【請求項 12】

硬質ポリマーが、P L L A であり、ゴム状ポリマーが、ポリ ( L - ラクチド - c o - - カプロラクトン ) である、請求項 10 に記載のステント。

【請求項 13】

ランダムコポリマーが、P L L A と、P H A、P 4 H B、P C L、P T M C、P B S、及び P D O からなる群から選択されたポリマーとのコポリマーである、請求項 10 に記載のステント。

【請求項 14】

前記ゴム状ポリマー成分の M w が、前記生体吸収性硬質ポリマー成分の M w の 50 % 未満であり、前記生体吸収性硬質ポリマー成分が、前記足場の 75 ~ 95 重量 % である、請求項 1 に記載のステント。

【請求項 15】

硬質ポリマー成分の M w が、100 ~ 300 k D a である、請求項 14 に記載のステント。